

## ■ 賛同するテーマ



## JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

### ■ 団体の理念・ビジョン・方針

<スローガン> いつでも遊びがモノをいう

<理念> スポーツは遊びであり、遊びの中にこそ学びがある

スポーツの語源はラテン語のデポルターレ。「気晴らし」「休養」「楽しむ」「遊ぶ」などを意味します。スポーツは本来、自由な遊びであり、大人に強制されない遊びの中によって、『目標に向かって頑張る力』や『人とうまく関わる力』や『感情をコントロールする』などの非認知能力が向上します。また発育発達に合わせた身体運動や自発的な運動により脳に刺激を与え、認知能力も向上します。

<目的> いつでもだれでも気軽にスポーツを楽しめる環境を目指して、スポーツ振興と地域社会づくりに寄与することを目的に活動しています。

### ■ 主な活動内容

スポーツ教室事業（サッカーあそびスクール、ビーチサッカー、リーベ式運動あそび、ボルビ式ボール遊び）

スポーツクラブ運営事業（4種：FC ポーラスター磐田、1種：如月 FC・POLARSTAR）

スポーツイベント企画運営事業（なでしこひろば、みんなのフットサル広場、O-35 ゆるサル、Emotional League～審判なしのサッカー交流マッチ、親子 de ボルビなど）

指導者・審判員育成事業（幼稚園・保育園にて保護者講演会、保育士研修会、しつもんメンタルトレーニング講座、指導者講習会を開催）

### ■ 私たちのグラスルーツ宣言

私たちは、「引退なし」「補欠ゼロ」「差別なし」「女子サッカー」の考え方を大切にし、多くの子ども達、そして大人も、みんな笑顔でスポーツを楽しむ環境をつくる活動をしていきます！！

### ■ 上記宣言を具現化するための活動内容

<引退なし>

ジュニア、ならびに社会人チームの運営でジュニア出身選手達がどんどん社会人チームへ入会しています。また、その間の中学、高校年代選手もいつでも気軽に戻ってきてボールを蹴ることができる環境をスクールやイベントなどで提供していきます。

<補欠ゼロ>

ジュニアチームでは、公式戦、練習試合関係なく選手全員が試合に出場するように配慮します。もちろん、社会人チーム

も交代枠を最大限に使い、多くの選手に出場機会を与えます。

#### <障がい者サッカー>

障がい者スポーツの取り組みはまだありませんが、初心者でも外国人でも、いつでもだれでも気軽に参加できるイベントを開催していきます。また、こども達に障がい者スポーツ体験をさせることで相互理解をし、全ての人をリスペクト出来る大人へと導きます。

#### <女子サッカー>

JFA なでしこひろば加盟団体として女子選手の受け皿としてのスポーツ活動や地域女子クラブとの連携して女子サッカー普及に尽力します。女子のみにこだわらず、お母さんと男の子、お父さんと女の子などの親子で参加できる安心な環境をつくっていきます。

## ■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)